

# eMAXIS Neo 宇宙開発 eMAXIS Neo ロボット eMAXIS Neo 遺伝子工学

追加型投信／内外／株式／インデックス型



自分だけの投資スタイル、探せる、見つかる。  
ノーロード・インデックスファンド・シリーズ。

**eMAXIS**  
イーマクシス シリーズ

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

## ■三菱UFJ銀行からのご留意事項

◎当ファンドは預金ではなく、三菱UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。◎投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。◎ご購入に際しては、保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。◎ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。◎当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。◎当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。

## 〔金融商品仲介口座を通じたご購入について〕

●当ファンドは三菱UFJ銀行の投資信託口座のほかに金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いをしております。●金融商品仲介口座を通じたご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただくと、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## 投資信託口座を通じたお取扱いの場合

インターネットバンキング専用ファンド  
お申込み・販売会社は



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当行の苦情処理措置および紛争解決措置は  
一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・  
金融商品あっせん相談センターを利用します。

全国銀行協会相談室：0570-017109 / 03-5252-3772  
証券・金融商品あっせん相談センター：0120-64-5005  
受付時間：月～金曜日/9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

## 金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

オンライントレード専用ファンド  
お問合せ・ご照会先



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

委託金融商品取引業者・販売会社は

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

ともに、その先へ。

子どものころ  
思い描いた未来を、  
ワクワクする投資で。



eMAXIS Neo

投資のインフラに“革新”をプラス

イーマクシス・ネオ

あのころ夢みた未来が、  
ひとつ、また一つカタチに。

そのワクワクが、あなたと未来をつなぐ…

あの“eMAXISシリーズ”から、  
革新的なテーマに投資する新ブランドが登場!

# 日本初上陸!\*

## AI(人工知能)が自動で銘柄を選ぶ、新時代のインデックスファンド

\*Kenshoテクノロジーズの指数に連動を目指すインデックス型公募株式投資信託は日本初



AI(人工知能)が数百万ページ以上の企業の開示資料等を自動で読み込み、テーマに関連するコトバの有無を基本に銘柄を自動で選び出します。AIだから、銘柄の取りこぼしが少なく、テーマの恩恵を十分に享受することが期待されます。

## Kenshoテクノロジーズの主な受賞歴

米国のAI企業「Kenshoテクノロジーズ」の開発した株式指数が日本初上陸。

多数の受賞歴を持つ最先端テクノロジーが未来をカタチにする。



世界経済フォーラムにおいて世界で最も革新的な非公開企業の1社「テクノロジー・パイオニア」に選出



フォーブス誌においてフィンテック分野で最も革新的な非公開企業50社「フィンテック50」に選出

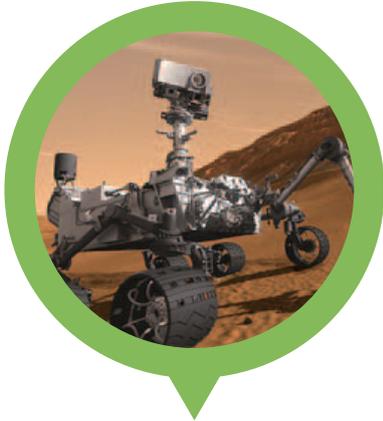


世界で最も有望なAI企業100社「AI 100」に選出

最先端のテクノロジーをその手に

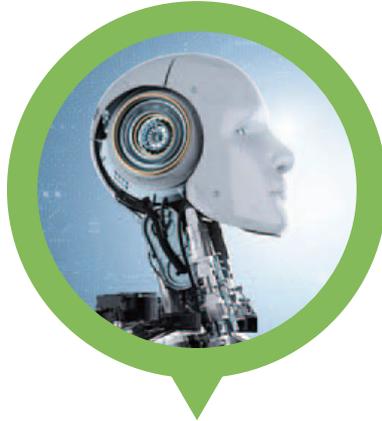
# 革新的テーマをラインナップ。 あなたは、どの未来をつくる？

今まさに進化の過程にあり、将来私たちの未来を明るくしてくれる  
ワクワクする革新的なテーマたち



## 宇宙開発

発射機材などの宇宙ロケット関連を始め、衛星、宇宙用車両、通信システム等、宇宙開発に関連するサービスを提供する銘柄など。



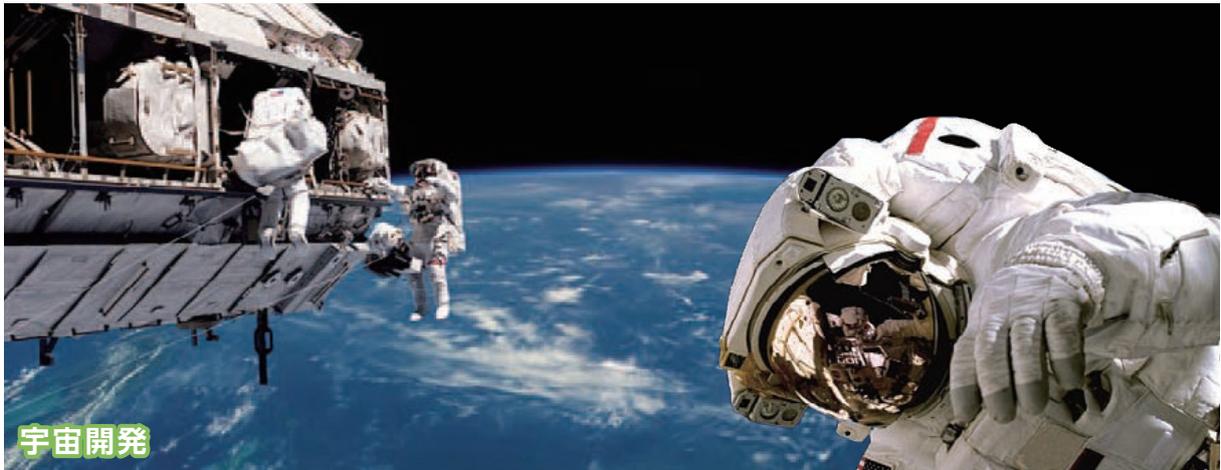
## ロボット

工場の作業を自動で行うロボットを製作する企業のみならず、手術用ロボット等の開発を行う医療機器関連の銘柄など。



## 遺伝子工学

バイオ医薬品やゲノム編集技術の研究により、がんや難病の克服を目指すバイオテクノロジーに関連する銘柄など。



## 宇宙開発

# SPACE

人類が初めて月に降り立ってから、およそ50年。  
約40兆円の規模を誇る宇宙産業は、大きな転換点を迎えています。  
これまでは国家主導でしたが、民間企業が続々と参入。ロケットの再利用を成功させるなど、民間主導のイノベーションが活発化しています。  
NASAは人類を2025年までに小惑星、2030年代のうちに火星に送ることができるとしています。  
長年、空想の世界だった宇宙開発や宇宙旅行は、現実のビジネスとなって新しい一歩を踏み出しています。

・市場規模はState of the Satellite Industry Report June 2017のデータを基に三菱UFJ国際投信が1米ドル=116.96円(2016年12月末)で換算しています。

指数の  
リターン(年率)／リスク\*(年率)

[Kensho Space Index(配当込み、円換算ベース)]

1年 **29.9%**／**12.8%**

3年 **19.8%**／**19.7%**

2018年7月末時点

### 【P3-4で使用している指数のリターン(年率)／リスク(年率)に関して】

・1年は2017年7月末～2018年7月末、3年は2015年7月末～2018年7月末です。・上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【ベンチマークについて】をご覧ください。計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意ください。  
\*リスクとは、リターン(収益)のブレ(変動)の大きさのことです。リスクは月次騰落率の標準偏差を年率換算したものです。

(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・P3-4は過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。



ロボット

## ROBOT

ロボットは数十年にわたり製造業の一部を担ってきました。近年、より洗練された処理能力や高度なセンシング技術が登場したことで、産業部門だけでなく、医療や日常生活などにロボットが用いられる新たな時代が到来しました。世界のロボット産業の市場規模は2017年に4.4兆円となっていますが、2025年には約13倍の56.2兆円に成長すると予測されています。人手不足への対応や社会課題の解決など、ロボットの活躍する可能性が世界中に広がっています。ますます進化し身近になるロボットから、目が離せません。

・市場規模はStatistaのデータを基に三菱UFJ国際投信が1米ドル=112.69円(2017年12月末)で換算しています。

指数の  
リターン(年率)／リスク\*(年率)  
[Kensho Robotics Index(配当込み、  
円換算ベース)]

1年 **20.6%**／**16.2%**

3年 **14.4%**／**19.8%**

2018年7月末時点



遺伝子工学

## GENETIC ENGINEERING

遺伝子工学とは、ヒト、動物、植物などの遺伝子を改変することで、病気の治療や作物の品種改良などを行うバイオテクノロジーの一分野です。米国では既に大豆、トウモロコシの耕地面積の9割以上が遺伝子組換え作物となっています。近年「クリスパー・キャス9」という、生物の遺伝子を簡単に、迅速に改変可能な新技術が登場し、遺伝子工学は新たなステージに突入しました。今後はヒトゲノム編集による遺伝子治療の発展が期待されています。画期的な医療や薬、栄養価が高く回復力のある作物や家畜の生産に貢献する遺伝子工学は、微小な世界から私たちの未来を切り拓く最先端分野です。

・米国の穀物耕地面積はStatistaのデータ(2017年時点)

指数の  
リターン(年率)／リスク\*(年率)  
[Kensho Genetic Engineering Index  
(配当込み、円換算ベース)]

1年 **54.6%**／**23.6%**

3年 **1.7%**／**36.2%**

2018年7月末時点

各ファンドはベンチマーク(対象インデックス)に連動する投資成果をめざして運用を行います。各ファンドの実質的な投資対象およびベンチマークは下記の通りです。

ファンド名	実質的な投資対象	ベンチマーク (対象インデックス)
eMAXIS Neo 宇宙開発	米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の宇宙開発関連企業の株式等*1	Kensho Space Index (配当込み、円換算ベース)
eMAXIS Neo ロボット	米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国のロボット関連企業の株式等*1	Kensho Robotics Index (配当込み、円換算ベース)
eMAXIS Neo 遺伝子工学	米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の遺伝子工学関連企業の株式等*1	Kensho Genetic Engineering Index (配当込み、円換算ベース)

\*1 DR(預託証券)を含みます。DRとは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

#### 各ファンドについて

- 原則として、為替ヘッジは行いません。
- ベンチマークについてはP5-6をご参照ください。
- 運用はマザーファンドへの投資を通じて、各投資対象資産に実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。各ファンドのマザーファンドについては投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。
- 各ファンドの分配方針
  - ・年1回の決算時(8月17日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。
  - ・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

(初回決算日は、2019年8月19日です。)

#### <Kensho Space Index/Kensho Robotics Index/Kensho Genetic Engineering Indexについて>

AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理すること等を通じて、第4次産業革命\*2の原動力となる技術群(テーマ)に沿う銘柄を選定する[Kenshoニューエコノミー指数]の一つです。

eMAXIS Neo 宇宙開発のインデックスでは宇宙開発関連企業\*3、eMAXIS Neo ロボットのインデックスではロボット関連企業\*4、eMAXIS Neo 遺伝子工学のインデックスでは遺伝子工学関連企業\*5の銘柄を選定します。

- \*2 第4次産業革命とは、モノのインターネット[IoT(Internet of Things)]や「人工知能(AI)」等による技術革新によって、産業を大きく変革しようとする取り組み。
- \*3 宇宙開発関連企業とは、対象インデックスを提供するKensho Technologies,LLC(以下、Kensho社)が考える、宇宙開発に関連する製品やサービスを提供する企業をいいます。
- \*4 ロボット関連企業とは、対象インデックスを提供するKensho社が考える、ロボットに関連する製品やサービスを提供する企業をいいます。
- \*5 遺伝子工学関連企業とは、対象インデックスを提供するKensho社が考える、遺伝子工学に関連する製品やサービスを提供する企業をいいます。



Kensho社は、データ分析・機械学習・自然言語処理などを強みとする米国のテクノロジー企業であり、米国大手指数提供会社のS&P Global Inc.の100%子会社です。

#### 【ベンチマークについて】

**Kensho Space Index**とは、Kensho社が提供する宇宙開発関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。Kensho Space Index(配当込み、円換算ベース)は、Kensho Space Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

**Kensho Robotics Index**とは、Kensho社が提供するロボット関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。Kensho Robotics Index(配当込み、円換算ベース)は、Kensho Robotics Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

**Kensho Genetic Engineering Index**とは、Kensho社が提供する遺伝子工学関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。Kensho Genetic Engineering Index(配当込み、円換算ベース)は、Kensho Genetic Engineering Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

©2017-2018 Kensho Technologies,LLC(Kensho)は、本商品の指数スポンサーであり、委託会社に対して、本商品に関してKenshoが有する本指数の利用を許諾しています。ここで参照される名称および商標は、全てそれぞれが有する資産となります。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドのリスクについては、「投資リスク」をご参照ください。

# 投資リスク

## ■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

## 価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

## 為替変動リスク

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

## 信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

## 流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

## 特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスク

ファンドは、特定のテーマ(eMAXIS Neo 宇宙開発は宇宙開発、eMAXIS Neo ロボットはロボット、eMAXIS Neo 遺伝子工学は遺伝子工学)に沿った銘柄に投資するため、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広い銘柄に分散投資する場合と比べてファンドの基準価額が大きく変動する場合があります。

ファンドは、中小型株にも投資を行うため、大型株中心に投資する場合に比べ、価格変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

## ■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。
- eMAXIS Neo 宇宙開発はKensho Space Index(配当込み、円換算ベース)、eMAXIS Neo ロボットはKensho Robotics Index(配当込み、円換算ベース)、eMAXIS Neo 遺伝子工学はKensho Genetic Engineering Index(配当込み、円換算ベース)の動きに連動することをめざして運用を行います。信託報酬、売買委託手数料等を負担すること、現物株式投資の代替で投資した株価指数先物取引等と当該指数の動きが連動しないこと、売買約定価格と当該指数の評価価格の差が生じること、指数構成銘柄と組入投資の当否に関して、投資助言を提供するものではなく、また分析もしくは報告を公表・頒布するものではありません。本指数は、投資助言にあたる評価による影響等の要因により乖離を生じることがあります。

## ■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。

本商品は、Kenshoがスポンサー行為、保証、販売または販売促進を行うものではありません。本指数は、本商品を考慮することなく決定、構成および計算されるものであり、Kenshoは、本指数の決定、構成または計算にあたり、本商品の所有者の要望を考慮する義務を負いません。Kenshoは、本商品の所有者またはいかなる一般人に対しても、特に本商品への投資の当否に関して、明示的にも暗示的にも、何ら表明または保証を行いません。Kenshoは、証券の価値に関して、または証券、スワップ取引、証券関連スワップ契約もしくはその他のコモディティの売買にかかる契約等商品への投資の当否に関して、投資助言を提供するものではなく、また分析もしくは報告を公表・頒布するものではありません。本指数は、投資助言にあたるものではなく、またそのようにみなしたり、または解釈されるべきではありません。

Kenshoは、その可能性について知らされていたかにかかわらず、いかなる場合においても、本指数、本指数値またはその構成銘柄情報を使用する者(本商品の投資家を含みますが、これに制限されることはありません。)に対し、本指数の設計、編集、計算、メンテナンスもしくはスポンサー行為または本商品に関連して生じるかかる損失、損害、費用、料金、支出その他のあらゆる債務について、それが特別的、懲罰的、間接的または派生的な損失、損害、費用、料金、支出その他のあらゆる責任(事業機会の逸失、逸失利益、時間の損失およびのれんの損失を含みます。)であるかを問わず、一切の責任を負いません。

本商品は、本指数の計算代理人であるSolactive AG(Solactive)がスポンサー行為、販売促進、販売またはその他の方法によるサポートを行うものではなく、またSolactiveは、いかなる時点においても、またはいかなる点においても、本指数および本指数の商標もしくはそのいずれか、または本指数値の利用によりある時点でまたは何らかの点において生じる結果について、明示的にもまたは暗示的にも、何ら保証するものではありません。本指数は、Solactiveが計算および公表を行います。Solactiveは、本指数が正確に計算されることが確保されるよう、最善の努力を尽くします。Solactiveは、Kenshoに対する自らの義務とは関係なく、第三者(本商品の投資家および金融仲介業者またはそのいずれかを含みますが、これらに限定されません。)に対し、本指数における誤りを指摘する義務を負いません。Solactiveが本指数の公表、または本商品に関連して使用することを目的として本指数もしくは本指数の商標のライセンスを付与したことは、いずれにおいても、Solactiveが本商品への投資を推奨するものではなく、また本商品への投資に関して、何らSolactiveが保証または意見を表明するものではありません。

## お申し込みメモ

**購入単位**  
 分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位  
 再投資される分配金については、1円単位とします。  
 投資信託口座を通じたお申込みの場合は上記以外の購入単位でのお取扱いもごさいませ。くわしくは、三菱UFJ銀行のホームページをご覧ください。  
 ※投資信託口座:三菱UFJダイレクトでお取扱いしています。  
 ※金融商品仲介口座:オンライントレードでお取扱いしています。  
 (窓口では、ご購入いただけません。)

**購入価額**  
 購入申込受付日の翌営業日の基準価額  
 ※基準価額は1万円当たりで表示されます。

**換金単位**  
 投資信託口座:1円以上1円単位、または1円以上1円単位、または全部。  
 金融商品仲介口座:1円以上1円単位、または全部。

**換金価額**  
 換金申込受付日の翌営業日の基準価額

**換金代金**  
 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。

**申込不可日**  
 次に該当する日には、購入・換金はできません。  
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日

**申込締切時間**  
 原則として、午後3時までには受付けたものを当日の申込分とします。

**換金制限**  
 ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。

**購入・換金申込受付の中止および取消し**  
 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。

また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。

**信託期間**  
 無期限(2018年8月6日設定)

**繰上償還**  
 各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回るようになった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。

**決算日**  
 毎年8月17日(休業日の場合は翌営業日)  
 ※初回決算日は2019年8月19日

**収益分配**  
 年1回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。)収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少および基準価額の下落要因となります。  
 収益分配金は税金を差引いた後、原則として再投資されます。  
 ※分配金を再投資せず、お客様の指定口座にご入金するお取扱いを希望される場合は、分配金出金(定期引当契約)をお申込みください。

**課税関係**  
 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

## ファンドの費用

◎お客様が直接的に負担する費用

<b>購入時</b>	<b>購入時手数料</b>	ありません。
<b>換金時</b>	<b>信託財産留保額</b>	ありません。

◎お客様が信託財産で間接的に負担する費用

<b>運用管理費用(信託報酬)</b>	日々の純資産総額に対して、 <b>年率0.7776%(税抜年率0.72%)以内</b> をかけた額
<b>その他の費用・手数料</b>	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

**お客様専用フリーダイヤル 0120-151034**  
 (受付時間/営業日の9:00~17:00)  
 ●ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

[投資信託口座を通じたお取扱いの場合]

株式会社三菱UFJ銀行

[金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合]

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

(金融商品仲介業務等を行う登録金融機関:株式会社三菱UFJ銀行)  
 他の販売会社は、上記の委託会社の照会先でご確認いただけます。

## 本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。 ●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。 ●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。 ●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。 ●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。